

2023年3月13日

大ホール・中ホール・レセプションホール  
展示室ご利用の皆さまへ

小平市民文化会館(ルネこだいら)

## 新型コロナウイルス感染拡大防止のためのお願い

当館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設利用者様にも下記の感染予防対策にご協力をお願いしています。なお、ご使用にあたっては、特に三つの密(密閉空間、密集場所、密接場面)や接触・飛沫感染を避けるための方策や工夫を事前に検討し、また各種団体が策定したガイドラインがある場合は、それに準じ、適切な予防対策を講じたうえでご利用ください。また、別紙チェックリストにつきましては、施設利用当日に事務室受付へご提出ください。

### 記

#### 1 主催者が行う感染防止対策

##### (1) 出演者・関係者に関する感染防止策

- ① 各自で検温を行い、平熱と比べて高い発熱・風邪等の症状がある等体調がすぐれない方は、自宅待機等の対応をとってください。
- ② 公演関係者は公演時の出演者を除き、施設内では必要に応じマスク着用を依頼し、公演前後の手指消毒を徹底してください。
- ③ 楽屋、控室等でも不特定多数が触れやすい場所は、必要に応じて消毒し、必要箇所に手指用消毒用の消毒液を設置してください。
- ④ 楽屋や舞台袖、舞台裏等の狭いスペースでの待機時などでは、各場所に応じた定員制限や会話の抑制等をしてください。
- ⑤ 仕込み、リハーサル、撤去において、余裕あるスケジュールを設定してください。また、十分な感染防止策を講ずるとともに、関係者の健康管理に努めてください。
- ⑥ 楽屋や控室で飲食する場合は、隣り合う人との距離が一定の間隔(概ね1m以上)となるよう席の配置を工夫してください。なお、レセプションホールでの懇親会等での飲食は、当面の間できません。

##### (2) 客席

- ① 来場者の配席については、できるだけ指定席にするなど、主催者が客席を管理調整できるようにしてください。
- ② 各施設の定員については、別表をご覧ください。

##### (3) その他

- ① 使用した机や椅子等の備品を消毒したうえで、利用終了時刻までに返却(原状回復)をしてく

ださい。消毒液は、主催者でご用意ください。当館でも、利用後の消毒を行いますがお協力を  
お願いします。なお、大ホールと中ホールの客席と調整卓等の精密機器の消毒は、当館スタッ  
フが行います。

- ② ピアノを使用する場合は、演奏者の演奏前に手指消毒をし、しっかりと乾燥させてから演奏し  
てください。(鍵盤表面のひび割れの原因となりますので、ピアノの消毒はできません。)
- ③ 管楽器を使用する場合は、吸水シート等を持参し、使用済み吸水シート等はお持ち帰りくださ  
い。
- ④ 合唱で利用する場合は、原則として同一方向を向き、演奏中は移動しないことを前提に、歌  
唱位置を決めて実施してください(前後2m(市松模様の場合は斜め 1.5m)、左右1m)。
- ⑤ 主催者は、施設利用中に感染が発生した場合は、速やかに当館へ連絡するとともに、必要に  
応じて保健所等の公的機関への聞き取りや、必要な情報提供等に協力してください。

#### (4) 主催者が用意する物品

- ① 手指消毒液(ホール内の受付等の必要箇所に設置)
- ② 備品等を消毒する消毒液及び雑巾等
- ③ その他必要になる感染予防用具

## 2 来場者への感染防止対策

### (1) 来場者への感染防止対策

- ① 施設内でのマスク着用については、基本的に個人の判断を尊重し、一律的に着脱を強いるも  
のではありませんが、高齢者などのハイリスク者が多い場合など感染リスクが高い状況が想  
定される場合は、必要に応じてマスク着用を推奨してください。また、手洗い、手指消毒、咳エ  
チケットを励行してください。
- ② 来場者の案内や誘導に際しては、人と人が触れ合わない程度の距離を取るとともに、不織布  
マスクを着用してください。
- ③ 入場列やトイレの行列等は、人と人が触れ合わない程度の距離を空けた整列を促し、また、休  
憩時間や入退場時は、余裕を持った設定としてください。
- ④ 施設内(ホワイエ等)で飲食する場合は、隣り合う人との距離が一定の間隔(概ね1m以上)と  
なるようにしてください(ホール客席内・レセプションロビーでは飲食はできません)。なお、  
冷水器は使用できません。
- ⑤ 物販を行う場合、物販に関わる関係者は、不織布マスクの着用に加え、必要に応じて手指消  
毒を行ってください。
- ⑥ 入退場時の密集回避のため、列は人と人が触れ合わない程度の距離での間隔をとるように  
来場者に周知してください。

### (2) 来場者へ向けた周知・広報

- ① 施設内でのマスク着脱は個人の判断ですが、高齢者など感染リスクの高い周囲の来場者への  
配慮を必要に応じて促してください。また、手洗い、手指消毒、咳エチケットの励行を事前に  
周知してください。

- ② 平熱と比べて高い発熱・風邪等の症状がある等体調がすぐれない方など、来場を控えてもらうケースを事前に十分に周知してください。
- ③ 施設内では、一定の距離の間隔(1m程度)を確保することや休憩時間や入退場時での会話抑制等を事前に周知してください

### 【別表:各施設の定員】

施設名	定員
大ホール(客席)	1,229 人
中ホール(客席)	401 人
レセプションホール	
コンサート形式	130 人
会議形式	50 人
教室形式	80 人
パーティー形式	80 人
展示室	定員なし

- ※ レセプションホールは、催事の内容により舞台との距離や人との間隔が確保できない、また合唱練習等の使用では、定員を下回る人数でのご利用となることがあります。なお、引き続きレセプションホールで懇親会等での飲食は、当面の間、中止とさせていただきます。
- ※ 今後、感染状況や新たな知見が得られる等の状況に応じて、政府、東京都等が方針を見直す場合があることにご留意ください。

#### 〈参考〉楽屋・リハーサル室等の利用可能人数の目安

##### ■ 大ホール

施設名	利用可能人数(目安)
大ホールリハーサル室	48 人
楽屋1	2 人
楽屋2	2 人
楽屋3	10 人
楽屋4	12 人
楽屋5	10 人
楽屋6	10 人
主催者控室	8 人

##### ■ レセプションホール

施設名	利用可能人数(目安)
楽屋1	4 人
楽屋2	4 人
主催者控室	4 人

##### ■ 中ホール

施設名	利用可能人数(目安)
中ホールリハーサル室	30 人
楽屋1	8 人
楽屋2	8 人
楽屋3	10 人
楽屋4	12 人
主催者控室	4 人

※ この利用可能人数(目安)は、同時滞在時の人数です。

# 新型コロナウイルス感染拡大防止チェックリスト

(大ホール・中ホール・レセプションホール・展示室用)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設利用者様に下記対策のご協力をお願いいたします。下記項目が守られていないと施設管理者が判断した場合、当日含め今後のご利用を制限させていただきますのでご了承ください。

## 【チェック項目】

- 利用施設の定員数以内で利用します(定員数については、最新の情報を確認しました)。
  - 施設利用にあたって、三つの密(密閉空間、密集場所、密接場面)や接触・飛沫感染を避けるための方策や工夫を事前に検討し、また各種団体が策定したガイドラインがある場合は、それに準じ、適切な予防対策を講じます。
  - 代表者は、施設利用中に感染が発生した場合、速やかにルネこだいらへ連絡するとともに、必要に応じて保健所等の公的機関への聞き取りや、必要な情報提供等に協力します。
  - 各自で行い、平熱と比べて高い発熱・風邪等の症状がある等体調がすぐれない方は、自宅待機等の対応をとります。
  - 施設内でのマスク着脱は個人の判断ですが、高齢者など感染リスクの高い周囲の利用者への配慮を促し、必要に応じマスク着用を依頼します。また、手洗い、手指消毒、咳エチケットを励行します。(手指消毒液は、利用者様をご用意ください。)
  - 人と人が触れ合わない程度の距離を確保することや休憩時間や入退場時での会話抑制等を励行します。
  - 入場列やトイレの行列等は、人と人が触れ合わない程度の距離を空けた整列を促し、また、休憩時間や入退場時は、余裕を持った設定とします。
  - 出演者・関係者が楽屋や控室で飲食する場合は、隣り合う人との距離が一定の間隔(概ね1m以上)となるよう席の配置を工夫するなど感染拡大防止対策を講じます。
  - 使用した机や椅子等の備品等を消毒したうえで、利用時間内に返却(原状回復)をします。(消毒液は、利用者様をご用意ください。)
- ※ピアノは消毒液で拭かないようお願いします。鍵盤表面のひび割れの原因になります。

私は、施設の利用にあたり、上記のチェックリストに記載の項目を順守し、感染拡大防止を徹底します。

令和 年 月 日

【利用施設】  大ホール  中ホール  レセプションホール  展示室

【利用者】

団体名: \_\_\_\_\_

代表者名: \_\_\_\_\_